



神奈川県 相模原市立向陽小学校

5年 山田 結唯 さん

作品の解説文

ぼくは、今の時代は物があふれて便利になり時短しすぎていると思いました。テクノロジーに頼り過ぎず、あえて面倒な事を楽しみたい！箸置きは、一口ずつ箸を置き余裕のある食事を楽しむためでもあるそうです。そんな日本の素敵な文化を絶やさないためにも、作る楽しさ、食べる楽しさ、集まり笑い声が響くような、暮らしが充実する未来キッチンを考えました。

- ① 屋根の内側は理科で学んだ水蒸気を集める方法を活用し、生活用水を作り出します。
- ② コンポストトイレで糞尿をリサイクルし、自家栽培の作物の栄養にします。
- ③ 天国の曾祖母と話をしながら作れます。曾祖母は戦争を経験したので食材を余す事なく使い切る知恵があり、物をととても大切にします。懐かしい味に残す事もなく食品ロス防止。
- ④ キッチン台が自動で使う人の高さに合わせてくれます。子供でも車いすでも安心して楽しめます。
- ⑤ 風力発電、太陽光発電、ガス（バイオ）を燃料とし食べ物に困っている人を自動で感知し、歩いたり飛んだり移動して温かいごはんを作りにいきます。

風力発電
と
水力

太陽光発電
↓

そういして
いい
換気扇

コンピュータで
作った
炭素の
土



↑
自動で
おなかを
あはせたんを
探してかけつける

植物から
もらうことで
意識して餌を



処理がしにたいせきもたふ
快適なトイレ



蒸気を使って
生活用水に



たばこのしほと
モバイルガスに
リサイクル



冷蔵庫のものを大きくして食品ロス防止



← バイク
ガス →